

住民主体のまちづくり

No.53 2018. 6

編集発行：車尾まちづくり推進会議 事務局

■ 住んで楽しい街づくり①

本市では、伊木隆司市長が提唱する「住んで楽しい街づくり」の実現に向け、未来をひらく総合的なまちづくりの推進を図るため、今年4月から市役所の組織機構が改正されました。主な組織は

『企画部』を『総合政策部』に改め、総合的なまちづくり、都市政策、地域づくり、人権政策等の推進を図ります。

『総合政策部』に「総合政策課」（旧「企画課」および旧「地方創生推進課」の2課を改編）、都市創造課（旧「地域政策課」を改編）、地域振興課（旧「市民自治推進課」を改編）を設置します。

地域振興課は公民館を生涯学習課とともに共管します。「生涯学習課」の事務室を、第2庁舎3階から本庁舎4階に移転します。



総合的な子育て支援体制の充実のため、『福祉保健部』に『こども未来局』を設置し、総合的な子育て相談支援体制を構築するとともに、5歳児健診の実施などによる発達支援体制の充実を図ります。『福祉保健部』内に『こども未来局』を設置します。旧「こども未来課」および「健康対策課」の2課を、「子育て支援課」（市役所本庁舎1階）、「こども相談課」（ふれあいの里3階）および「健康対策課」（ふれあいの里3階）の3課に改編し、ふれあいの里3階に《こども総合相談窓口》を開設します。「生涯学習課」の旧〈青少年係〉を「子育て支援課」に移管して〈児童青少年係〉とし、総合的な子育て支援の推進を図ります。

(つづく)

■ たけのご祭り

5月6日（日）午後1時から10人余りの参加者により観音寺の通称「水道山」のふもとの、主催者が準備した「タケノコご飯」を試食した後、竹藪の地主さんの善意で「タケノコ堀体験」を行いました。



ほくが一人で、しっかり掘るよ



ほくが掘ったのもあるよ

今年は、成長が早くタケノコから若竹に成っているものが多く、良いものを探すのに苦労しました。しかし参加者数以上のタケノコが採れて良かったです。

自分たちのまちは自分たちで（ つくる つなぐ つづける ）